

市民活動をひろげよう  
2月14日(土) のたろんフェア  
2月15日(日)



つながりを未来へ  
つながりを未来へ  
新春号

(( すかっこ 市民活動情報 ))



両日あわせて参加団体  
**のたろんフェア 2026**に参加する  
**100** 団体以上

# 気になる団体 17 選



館内フリマ

2/14 土

福祉

カフェ ハッピーマウス

野比にある介護事業所が母体の認知症カフェ。介護で悩んでいる方、介護予防を考えている方。つながってみませんか？子ども食堂やってます！

館内フリマ

2/14 土

文化

横須賀の現在・過去・未来を考える会

サポセンのイベント「いきいき市民塾」でも人気の毛利さんが率いる探求心旺盛な団体メンバーによるフリーマーケット。掘り出し物に期待！

館内フリマ

2/15 日

男女共同

起業支援 ユメノタネプロジェクト

起業をバックアップ！起業家をサポートする支援団体です。実践的なノウハウやコツを伝授。これから起業してみたいという方も寄ってみて♪

館内フリマ

2/14 土

子ども育成

ヨコスカママナビ

ママとママをつなぐ「ママコン」不定期開催！物々交換＆フリマのリユース活動、クリーニングデイなどなど。ママが楽しく過ごせば子どもも楽しく過ごせるよね！

映像・体験

2/15 日

地域安全

デコボコドリームズ

動物たちの絵がかわいい！防災紙芝居などで子どもたちにもわかりやすく防災のことを楽しく伝えてくれます。いざというときに役立ちます。

映像・体験

2/15 日

文化

劇団！メルシーライオン

西洋古典戯曲を中心におこなう劇団。興味津々ですね。当日は、ミュージカルならではの劇中歌のライブパフォーマンスを披露。盛り上がること間違いない！

活動紹介展示

2/15 日

まちづくり

チームやどかり

地域のお助け隊です。かたづけ、掃除、粗大ごみ搬出、草刈りなど。空いている時間と身体を、地域に住むお年寄りのために使ってみませんか？メンバー募集！

救護所

映像・体験

2/14 土

2/15 日

災害支援

赤十字防災ボランティア第3ブロック  
横須賀市地域支援赤十字奉仕団  
横須賀市救急・防災サークル

館内フリマ

2/14 土

福祉

生きづらさを抱える精神・発達障害の会 Bloom

当事者の方たちが抱えている悩みや孤独感を解消することを目的とした団体です。座談会形式の当事者会を開催しています。毎月第1日曜日開催！

館外出店

映像・体験

2/14 土

文化

横須賀市民ミュージカルを作る会

横須賀が舞台のオリジナルミュージカルを作っています。ミュージカルって？って思ってる人、是非足を運んでください。絶賛キャスト募集中！

活動紹介展示

映像・体験

2/14 土

福祉

公益社団法人 コスモス成年後見サポートセンター

神奈川県支部横須賀地区

成年後見って？高齢者や障がい者など、立場の弱い人たちの財産を守る制度です。現場主義の行政書士専門チームが親身に相談にのってくれます。心強いです。

16ミリ試写室

活動紹介展示

2/15 日

文化

創立 1977 年。横須賀市内で上映活動をおこなっている女性グループ。実際に動く 16 ミリ映写機を披露してくれます。動く映写機に心奪われます ^^\n

活動紹介展示

映像・体験

2/14 土

環境

津久井の自然を守る会

ホタル自生地保全のための草刈りや田んぼ作りなどの環境活動や、ハイキングコースなどの不法投棄のパトロールもしています。当日は自然素材の手作り品の販売も。

館内フリマ

映像・体験

2/14 土

文化

演奏を楽しむ会

オカリナ、ギター、尺八、歌などによる演奏で福祉施設への慰問演奏もおこなっています。不思議あったかミュージックを披露してくれます。寅さん登場！？

活動紹介展示

2/14 土

映像・体験

2/15 日

おもしろ科学たんけん工房

子ども育成

なぜ？まわるの？「くるくるリング」をいっしょに作りましょう。ほかにも科学の不思議や面白さを体感できる道具を用意してお待ちしています。



2/7 土

救護所

映像・体験

2/14 土

2/15 日

今年も救護所を担ってくれる強い味方です。体験コーナーでは、被災したときに役立つ、毛布やタオルなど日用品を用いた「救急法」のデモストレーションをしていただきます。



～市民活動を支える人たち～

よこすかフェスタ代表  
劇団河童座主宰 演出・劇作家 横田 和弘さん

神奈川県地域文化功労者、今秋には叙勲された横田さん、「好きなことしてきたのでこんなのもらっていいのだろうか？」それでも、地方で活動している演劇人としての叙勲を周囲の人々は喜んでいる・・・と。

昭和27年、逗子生まれ。小学生のとき、家族で横須賀市田浦町に移り住んだ。父は、横須賀の高校生演劇部OBたちに請われて河童座を創設した横田弘行さん、教員から少年ドラマなどの脚本家となつたが、生涯河童座を主宰した。

子ども時代、ずっとスポーツばかり、中学では、東京オリンピックブームになっていたバレーボールをしていた。高校では、釜本の活躍を見て、サッカーチームに入つた。

父の活動を見ていたので現場は知つていたが、演劇は男のやるものではないと思っていた。当然やる気はなかつたのだが、高校3年の夏にサッカーチームを引退して河童座に遊びに行つたときに「やってみない？」と言われた。「なにやりたいの？」と聞かれ、「やるんだったら演出がいい」と答えて、演出を受けた「演出なんかではなくて、ただ台本などだけ、後悔が残つた」という。そして案の定、浪人することになった。

放送や出版に興味のあつた横田さんは、ジャーナリストを夢見て、翌年、上智大学新聞学科に合格。

映画、テレビ、演劇、新聞をめざす魅力的な学科だったが、入つてみると、学生運動が終わつて学生たちが何をやつていゝのかわからない時代だったからかもしれないが、広く浅く何が身についているのかわからなかつた。東京で、歌舞伎の照明や舞台関係のアルバイトもした。一方、河童座では、腰を据えて演出に取り組んだ。

就職活動は、朝日新聞などのマスメディアを受けたが、オイルショック後のめちゃくちゃな就職難。就職しないで、演劇の道を歩むことになった。

「あのとき、ちゃんと新聞社などに就職できいたら、今とは全然違う生活をしていただろう。あの時代があつたから

今の自分があるのか  
もしれない」という。

父亡き後主宰することになった劇団河童座を基盤として演劇活動を続け、高校演劇や、スカミュー、県の共生共創事業と

してはじめた横須賀シニア劇団「よっしゃ !!」、神奈川県演劇連盟の理事長をつとめるなど、地方演劇一筋の人生を送つてきた。

新しいことをはじめようと思って、18年つとめた演劇連盟の理事長を70歳で引退したが、それからの方が逆に忙しくなつた。それでも、純粋に芝居にかかわつていられるから楽しいという。

そして、はじめたことの一つが横須賀フェスタ。コロナ禍明け、大きいイベントをやって元気づけようと昨年始めた。今年は文化会館、青少年会館、博物館、商店街と大きく成長した。舞台芸術だけでなくありとあらゆる文化が一緒になってのイベントに・・・。ゆくゆくは、市をあげての行事になつたらと思っている。

「南三陸の被災地に慰問に行ったとき、11畳の部屋に演者と観客が一緒になって行つことがあつた。その時のお客さんの反応が、同じ芝居なのに、涙を流したり、笑い声が上がつたり、掛け声がかかつたり、状況状況で全く違つたものだつた。しみじみ俺芝居やっててよかつたなと思った。芸術性を追いかけるより、演劇で何ができるか？ 今は、それを中心に演劇を考えている。」といふ。

演劇のすばらしさは「昔も今もそう、人と人がつながつて作り上げる。言い合うこともあるだろうが、人に囲まれての物語りは楽しいし、面白い。」と語る。演劇と人の魅力を感じたインタビューでした。

(はこざき)



団体紹介

横田 和弘さんのご紹介

劇団河童座主宰。演出、劇作家。 神奈川県演劇連盟 顧問。

横須賀を中心に神奈川県で幅広く演劇活動を続ける傍ら、横須賀市民ミュージカル（SUKA ミュージカル）や横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」などを立ち上げ、また、高校演劇講師や各種演劇ワークショップなどを開催し、若手育成に努めている。

令和5年度神奈川県県民功労者表彰、文化庁令和4年度地域文化綱領者表彰、令和7年秋の叙勲「旭日双光章」受章。

横田さんが代表を務める「よこすかフェスタ」は、横須賀市の様々な文化団体がジャンルを超えて集う、新しい交流の場。今年度は2月7日（土）8日（日）、横須賀市文化会館を中心に開催します。

# おしえて ぬまちゃん 市民活動はちいさい疑問から！のたろんが市民活動のことをサポセンスタッフぬまちゃんにききます。



サポセンには、いつから居るのか、どこから来たのか、誰も知らないおばあちゃんがいる・・・。

今日はのたろんにお願いがあつて・・・。ちょっと、この人形について調べてほしいの。



あ、これ、サポセンのレターケースの上にいる人形だよね。



そうなの。私がサポセンでお仕事を始めた時には、もうそこに居たから。この子いつからいるんだろうって、謎だなと思って。



謎！ついに、のたろんが名探偵になる日が来たね！昔からホームズにあこがれていたんだよね！



へえ～、ミステリ読むんだ。じゃあ、期待して待っているね。



ふふふ、アガサ・クリスティもエラリー・クインも読んだことあるからね！きっと、この人形の謎は江戸時代から続く村の呪いか、夜行列車を使った乗り換えトリックだと思う！



松本清張か、西村京太郎かな…



～～のたろん調査中～～



ぬまちゃん！今日集まつてもらったのは他でもない…。報告があります。



何かわかったの！？



わかりませんでした！！昔からサポセンに来ている人に聞いてもわかりませんでした！！サポセンが出来た時のスタッフにも聞きました！わかりません！！迷宮入りです！



そんなにちゃんと調べてくれたんだ…ありがとうね、のたろん。



ちえ～、謎を解明して三毛猫ホームズになるぞって意気込んでたのになあ。



ん？あ！ホームズってそっち！？のたろんが三毛猫？それは、ウサギなのかネコなのかミステリーだわ。



サポセンにいるおばあちゃん人形の謎はわからないまま…。何かご存知の方はご一報ください！

## 新春スイーツチャレンジ！

読者の皆さん、新年いかがお過ごしでしょうか？

新年といえば、おせち。

でも正直なところ、三が日を迎える頃には、どうしても甘いものが恋しくなってしまいます。これって甘党だけでしょうか？

そんなわけで正月早々、甘い物づくりに挑戦しちゃいます。実はこれまでにも何度もスイーツ作りをこのコラムで取り上げてきました。電子レンジでプリンを作ろうとして爆発させたことも（汗）。甘党ではあります、料理の腕は…お察しください。

今回選んだのは、イタリアの新年菓子「パネットーネ」。

本場では年末年始に家族で分け合って食べる、縁起の良い甘いパンです。もちろん本格派ではなく、簡単に作れるタイプに挑戦。ホットケーキミックスで作れるレシピもあったのでこちらを採用します。はたして、うまくいくでしようか…：

作り方はいたって簡単。生地を混ぜてドライフルーツを入れて…カップに入れたらオーブンで焼く。これだけ！

オーブンから漂つてくる甘い香りに、正月らしいゆったりした空気を感じました。幸い爆発もせず、無事に焼き上がったパネットーネを切り分けて頬張ると、ドライフルーツの甘さが新年にぴったりでした。

考えてみれば、日本のおせちにも黒豆や栗きんとんなど、甘い料理がたくさん並びますよね。国は違つて、今年も甘党錦鯉、甘いものに寄り道しながら、ゆっせん。

錦鯉が池の中をゆつたり泳ぐように、正月くらいはのんびり甘く始めるのも良いですね。

今年も甘党錦鯉、甘いものに寄り道しながら、ゆつたり泳いでいると思います。

どうぞ一年、のんびりゆつたりお付き合いください。

甘党錦鯉

第28回



## \*\*\*\*\* サポセンtopics トピックス

### サポセンのトイレに

#### おしり洗浄機能 が付きました！

温水洗浄便座は以前から利用者の皆さんに熱望されていました。今はまだ、多目的トイレにある便器1つですが、少しずつでも、できる修繕をおこなっていく予定です。



ところで、みなさんは「おしりだって洗ってほしい」というテレビのCMを覚えてますか？もう40年以上も前になるんですって。

サポセンは、福祉、まちづくり、文化、環境、国際、災害救援など、あらゆる分野の市民活動をサポートする施設。9時から22時、土日も開館。印刷や打合せなどができます。

サポートセンターのホームページ「のたろん Web」は  
“のたろん”で検索♪

検索



情報誌「のたろん」新春号（通巻105号）2026年1月1日  
発行 横須賀市立市民活動サポートセンター

編集 指定管理者 特定非営利活動法人 YMCAコミュニティサポート  
横須賀市本町3-27（京浜急行汐入駅徒歩1分）

TEL 046-828-3130

FAX 046-828-3132

市民活動サポートセンターは、市民活動、ボランティア活動の打合せや作業、情報収集を行なう施設です。ご利用の際は受付にて利用票のご記入をお願いします。



編集ボランティア／はこざき・おぐし  
スタッフ／ぬまさき・のぎむら・みづたに